

感性光る時計オブジェ



菅野さん(宮城)が展示 ミュージアム プレイベント開幕

北上市和賀町岩崎新田の夏油高原観光ホテル一帯に整備される「夏油ブナの森ミュージアム」のプレイベントが13日、同ホテルで始まった。宮城県出身、在住の写真家で、時計作家の菅野正紀さん(61)がブナの木を一部活用した時計オブジェを展示。ブナの魅力を存分にアピールしている。

夏油温泉の周辺にはブナの原生林がある。多くの観光客にブナが果たす役割を知ってもらい、自然や環境について考えてもらおうと、同ホテルを運営するユーアイホーム(阿部初代表取締役)が夏油ブナの森ミュージアムプレイベントとして開催中の時計オブジェ展で作品を紹介する菅野さん(右)と、阿部代表取締役

か、ブナを使った食器などのクラフト展、ブナに関する展示といった内容になりそう。最終的には1階に食堂と展示場、2階にクラフトブース、イ

ベントコーナーや土産売り場も設ける構想だ。準備委の代表を務める阿部代表取締役は「夏油温泉周辺のブナは樹齢300年といわれており、非常に貴重な財産。多くの方に来て見てほしい。ミュージアムは民間の力で徐々に整備し、3年ほどかけて完成させたい」と話している。

など7作品をブナの木に取り付けている。13日は菅野さんも訪れ、来場者に作品を紹介した。ブナの木は、近くの倒木を活用している。菅野さんは「ブナの木が水をつくり、海の生物を育てている。今後は全てブナの木で作っていきたい」と語った。展示は今月末までの予定。

ミュージアムは、かつて市の公衆浴場だった旧温泉館を活用。今後、屋根と1階部分の改修に取り掛かり、夏油温泉鬼剣舞かがり火公演初日の7月2日のオープンを予定している。

全面改修には3年ほどかかる見込み。開館当初はブナの写真展やブナを使ったクラフト展、ブナに関するパネル展示などを予定する。設立準備委の代表を務める阿部代表取締役は「ブナをテーマに、市民が参加できるミュージアムにしていきたい」と話している。

設立準備委では、ミュージアムのプレイベントとして写真コンクールも開催。第1部で夏油の自然(草木、花、動物、温泉など)、第2部では夏油温泉の昔の写真を募集している。

募集期間は6月11日まで。同20日に審査し、オープン時に発表する。問い合わせはユーアイホームフリーダイヤル(0120)979726まで。

夏油温泉

ブナの森ミュージアム整備

7月オープン目指す

北上市和賀町岩崎新田の夏油温泉観光ホテルの付近に、「夏油ブナの森ミュージアム」が整備される。民間主体の同ミュージアム設立準備委員会は7月のオープンを目指して5月から改修に取り掛かり、夏油温泉開きに合わせたプレイベントも予定。当初は展示を中心に、数年がかりで本格的に整備する方針だ。

月13日に、プレイベントとしてオープニングセレモニーを予定。写真家で時計作家の菅野正紀氏(宮城県)が、ブナの木を使い製作した時計を夏油温泉観光ホテルに5月末まで展示する。

またミュージアム設立記念として、夏油の自然やかたの夏油温泉を写した写真コンクールを開催。5月から作品を募集する。

開館は、鬼剣舞かがり火公演初日の7月2日を予定。当初は写真展のほか、ブナを使った食器などのクラフト展、ブナに関する展示といった内容になりそう。最終的には1階に食堂と展示場、2階にクラフトブース、イ

準備委は、夏油温泉観光ホテルを運営するユーアイホーム(仙台市、阿部初代表取締役)を中心に組織。建物は現在同社が所有し、かつて北上市公衆浴場だった2階建ての旧温泉館を活用する。5、6月に温泉館の屋根を塗装し、1階の内部をリフォームする計画だ。温泉開きが行われる5

月13日に、プレイベントとしてオープニングセレモニーを予定。写真家で時計作家の菅野正紀氏(宮城県)が、ブナの木を使い製作した時計を夏油温泉観光ホテルに5月末まで展示する。

またミュージアム設立記念として、夏油の自然やかたの夏油温泉を写した写真コンクールを開催。5月から作品を募集する。

開館は、鬼剣舞かがり火公演初日の7月2日を予定。当初は写真展のほか、ブナを使った食器などのクラフト展、ブナに関する展示といった内容になりそう。最終的には1階に食堂と展示場、2階にクラフトブース、イ